

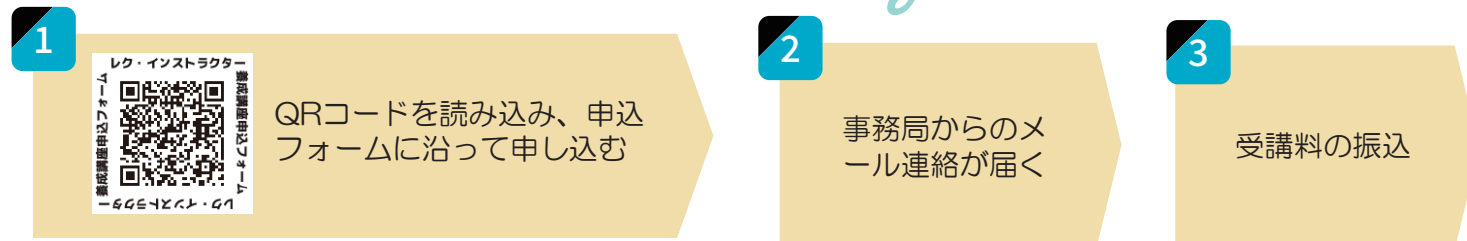
お申込方法

申込み締切：10月11日（金）

以下のいずれかの方法でお申込みください

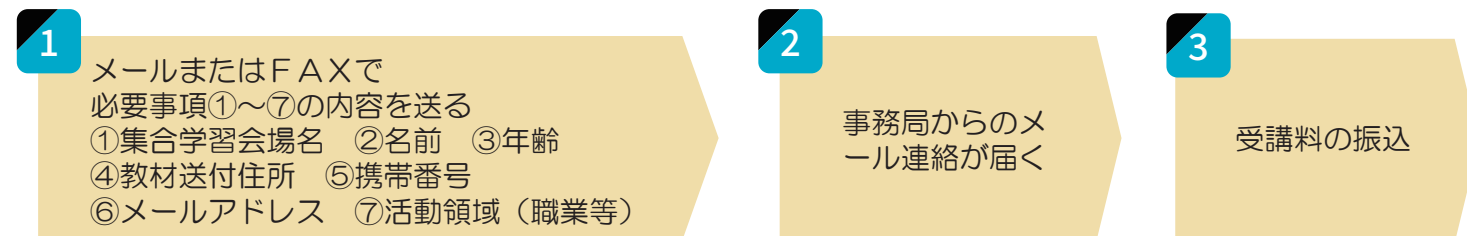
お申込み受付後、受講料振込のご案内メールをお送りします
受講料の振込が確認できた時点で受講申込み完了となります

申込フォームからのお申込みの場合



メールまたはFAXでのお申込みの場合

※ふたりで一緒に受講割の場合はこの方法で2人同時にお申し込みください



※メール設定でドメイン指定をしている場合は、@recreation.or.jp を受信できるように設定をお願いします。

資格取得後のフォロー

- ✓ Recrew（レクルー・レクリエーション情報誌）が年間6回届く
- ✓ レクリエーションポータルサイト「レクぼ」でたくさんのレク活動を調べることができる
- ✓ 公認指導者限定の支援者動画を視聴することができる



内容をもう少し知りたい人は

養成講座のオンライン説明会を実施します

- ✓ レクリエーション・インストラクターってどんな資格？
- ✓ 養成講座ってどんな講座？
- ✓ どんな人が受講しているの？

など、養成講座についての疑問解消ができるオンライン説明会を実施日時やオンライン説明会URLの取得方法はホームページで

養成講座申込先・お問い合わせ先

公益財団法人 日本レクリエーション協会
〒110-0016東京都台東区台1-1-14
D's VARIE 秋葉原ビル7階
TEL:03-3834-1091 FAX:03-3834-1095
e-mail:jinzai@recreation.or.jp
https://recreation.or.jp



スポーツくじ



本事業は、スポーツ振興くじの助成を受けて実施しています

日本レクリエーション協会公認指導者資格

レクリエーション・インストラクター養成講座

受講者募集

自宅学習 + 集合学習

主催：公益財団法人日本レクリエーション協会

共催：山形県レクリエーション協会

後援：山形県、山形市

日レクが初主催！

日本レクリエーション協会の
上級レクリエーション資格を持った講師が直接指導！
自宅学習を活用した最新の講座を山形県で全国初開催します

養成講座では、さまざまな対象・場面で活用できるレクリエーション活動を、実際に体験しながら、効果的な展開方法とあわせて習得することができます。また、人々の“楽しい”を引き出して主体性を引き出していくためのコミュニケーション・スキルや、人と人との繋がりを無理なく促進する手法についても理論と体験で習得します。

- ✓ アイスブレイキングやホスピタリティなどのコミュニケーション・ワークを学ぶ
- ✓ 高齢者の“社会参加”や“自分らしく生きる”を支援する視点を学ぶ
- ✓ 子どもたちが、遊びをとおしてコミュニケーション力を養ったり、体力を向上させたりする手法を学ぶ

TOkyo MXの情報番組
「ええじゃないか!!!」でレクリエーション・インストラクターが紹介されました！



公益財団法人 National Recreation Association of Japan
日本レクリエーション協会

養成カリキュラム

- 理論科目 (9 時間)
- 実技科目 (27 時間)
- 演習・実習科目 (24 時間)

主な学習内容 (概要)

- 「心の元気づくり」の理論
- 理論に裏付けられた支援技術
- レクリエーション活動 (ゲーム、手あそび、歌など) を効果的な展開方法と併せて習得
- コミュニケーション・ワーク (アイスブレイキング、ホスピタリティ)

学習方法

自宅学習 + **集合学習** + **現場学習**
 (動画教材で自宅学習) (3回受講) (2回以上)

◇自宅学習

自宅学習Ⅰ (理論科目)

自宅で動画を視聴して、学習課題に取り組む
 ※集合学習前に日本レク協会へ提出

自宅学習Ⅱ (実技・演習科目の一部)

集合学習と連動させ、自宅で動画・学習課題を活用して、集合学習の予習・復習に取り組む

◇集合学習

集合学習3日間へ参加

※各会場20名に満たないと開催できない場合があります。
 開催の有無は集合学習開催1か月前には決定します

◇現場実習

事業参加1回以上、スタッフ参加1回以上
 (集合学習でご案内します)

受講料

- 17,600 円 (16,000 円+税1,600 円)
- ※受講料を振り込まれた後のキャンセルについては、手数料1,000 円を申受けます (教材送付前)
- ※教材を送付してからのキャンセルについては受講料の返金はありませ

ぜひご利用ください!

ふたりで一緒に受講割

2人一緒のお申込みで1名分受講料無料
 (各会場先着10組限定)

学習教材

- テキスト「楽しさをとおした心の元気づくり」
- 自宅学習Ⅰ (理論科目) 学習課題 (動画付き)
- 自宅学習Ⅱ (実技・演習科目の一部) 学習課題シート (動画付き)



資格取得までの流れ

- 1 養成講座へ申込み**
(申込方法は裏面参照)
- 2 教材が届く**
※集合学習開催決定後の教材送付となります
- 3 自宅学習Ⅰに取り組む**
まずは通信学習Ⅰを日本レク協会へ提出
- 4 自宅学習Ⅱにとりくむ/集合学習に参加する**
集合学習・現場実習に参加する
- 5 審査会を受ける**
受験料1,100 円 (1,000 円+税100 円)
- 6 資格登録申請**
登録料17,600 円 (16,000 円+税1,600 円)
- 7 資格証が届く**

集合学習情報

主催 公益財団法人日本レクリエーション協会
 共催 山形県レクリエーション協会

	開催日	時間	受付開始	内容	会場
第1回	10月26日(土)	9時15分～16時30分	9時00分	アイスブレイキング体験、ホスピタリティ演習、レク活動の習得	山形市スポーツセンター
第2回	11月23日(土・祝)	9時15分～16時30分	9時00分	レク活動展開方法演習、ホスピタリティ演習、レク活動の習得	山形市スポーツセンター
第3回	12月7日(土)	9時15分～16時30分	9時00分	支援演習 ※終了後審査会を行います	山形市スポーツセンター

講師紹介

日本レクリエーション協会の上級レクリエーション資格を持った講師が直接指導します!

今回、最前線のレクリエーション支援の体験とその方法や裏付けとなる理論を解説します

公益財団法人日本レクリエーション協会
 事業部専門職/講師育成担当者
 上級レクリエーション・インストラクター 他
 全国各地の養成講座の講師をはじめ、全国のレクリエーション指導者を対象とする講師育成トレーニングの講師を務める。



津幡 佳代子

その他経験豊富なレクリエーション公認指導者が講師を担当

資格取得者の声



デイサービス職員

レクリエーションの時間を担当するのが楽しくなりました。今までは、なにかしなければならなくて憂鬱でしたが、今は、利用者のみなさんの「楽しい」時間を創ることができて、自分自身も充実しています。



幼稚園教諭

レクリエーションの支援技術は、従来の保育のなかでも活かすことができて、子どもたちに飽きさせずメリハリのある保育ができるようになりました。



スポーツ指導者

対象者に寄り添ったコミュニケーションの取り方ができるようになったことで、指導の場面だけでなく、仲間との関係も良くなりました。



小学校教諭

授業の始まりや、ちょっとした隙間時間に遊びを取り入れることで、子どもたちを引き付けることができて信頼関係づくりに役立っています。



社会福祉協議会職員

介護予防事業で役立つレクリエーション活動のバリエーションが増えただけでなく、効果の根拠を意識しながら展開する力がつき、介護予防事業に参加する高齢者のみなさんにとっても喜んでもらっています。